



おかげさまで30周年



アガリクス茸仙生露は記念すべき節目のこの年、海外に日本を代表する商品として認定する「おもてなしセレクション」に選ばれました。



安心の日本国内産茸使用 **アガリクス茸 仙生露**

特別対談

アガリクス茸仙生露、次の40年に向けて



金沢大学名誉教授
太田 富久

(株)S・S・I代表取締役
& 竹口 雅之



太田 それを願っています。

竹口 歩くことで得られるメリットは、長寿にも関連して、実はかなり大きいものだとわかってきているようです。仙生露を飲みながらリハビリを頑張つて、早く歩けるようになっていただく。歩けるようになったら、今度はその歩くことのメリットである、体力の維持・向上のためにも仙生露をご利用いただく。そして、長生きしてもらってずっと飲んでいただく。そういう方が増えていけば、次の仙生露40周年も安泰です。

太田 そうです。リハビリもやはり運動です。病院に入院することによって衰えた下半身の筋肉を、問題なく歩けるまで戻すためには、大変な労力が必要です。そんな時にも、仙生露を利用してほしいですね。

竹口 筋トシのみならず、ウォーキングやランニングによる健康メリットもよく耳にしますから、時代に合っていますね。

太田 プロテインに加えて摂っていたのがベストです。恐らく、一般的なプロテインのみの摂取と比べると、早く効果が出るのではないのでしょうか。もちろん仙生露には、アガリクス茸特有の健康効果によって、体を元気な状態で維持したり、疲労からの回復も期待出来ますから、運動と共に摂っていただくことで、ご利用者の利益を最大化出来るのではないかと考えています。

Profile

太田 富久 (おおた とみひさ)

金沢大学名誉教授。薬学博士。
東北大学医学部薬学卒業後、東北大学薬学部助教授、金沢大学薬学部教授などを歴任。主な研究に、生理活性天然物の単離および構造解析に関する研究、代謝酵素制御物質の天然物化学的研究、抗ストレス科学の評価系を用いる機能性物質の探索、などがある。



生アガリクスから煮出したアガリクススープ！



安心の日本国内産茸使用 **アガリクス茸 仙生露**



OMOTENASHI SELECTION

おもてなしセレクション 2024

受賞

アガリクス茸仙生露シリーズが「おもてなしセレクション2024」を受賞いたしました。世界に向けてアピール出来る仙生露の高い品質が認められました。

おもてなしセレクションとは
おもてなしセレクションは、「おもてなし心」あふれる商品・サービスを世界に広めることを目的に、2015年に創設されたアワードです。受賞商品の認定は、使い手の事を思いやる心遣い、こだわりが感じられるものか？また、外国人の視点で、その魅力が自身の出身国や他の国の人々に対しても伝わるものか？について、日本在住の外国人有識者（世界15カ国程度）による現物審査を実施します。

アガリクス茸仙生露に関するお問合せ・ご質問はこちらまで

0120-680-111

(平日9:00~17:00 ※土・日・祝は休み)

www.s-s-i.jp

【総販売元】株式会社S・S・I
東京都中央区日本橋大伝馬町2-5 石倉ビル3F



(株)S・S・I代表取締役

竹口 雅之

金沢大学名誉教授

太田 富久

特別対談

アガリクス茸仙生露 次の40年に向けて

**βグルカンが良い？
そんな単純なものではないはず**

竹口 太田先生、ついに仙生露は、今年大きな節目と言える30周年を迎えることになりました。先生にはこれまで、研究面で多大なるご協力を賜りました。ありがとうございます。

太田先生(以降「太田」表記) 「アガリクス茸というきのこの安定栽培に成功したから研究を進めて欲しい。」ということで、協和発酵グループの方が突然研究室に來られたことから関係が始まりました。考えてみれば、あれから30年経ったということですね。

竹口 当時、太田先生はアガリクス茸のことを既に知っておられたのですか。

太田 いえ、全く知りませんでした。ただ、アガリクス茸が属するハラタケ科は成分がよく出るということで、他のきのこは違うぞという認識を持っていました。

きのこがどうも健康に良さそうだったということは、当時既に、多くの報告が存在していたのですが、そのほとんどが「高分子のβグルカンがたくさん入っているから。」というものでした。

しかし私は、そんなに単純なものなのかという疑問を持っていました。そこに、協和さんがアガリクス茸を持って來られて、それから仙生露の研究が始まっ

たわけですが、「ああこれかも知れない！」という感覚を持つようになりました。

竹口 「ABMK低分子抽出物」ですか。

太田 そうです。あれは22番目に発見された低分子成分ということで「ABMK22」と呼んでいましたが、試験を実施する毎に、次から次へと発見があったことは痛快でした。

がん治療と仙生露

竹口 特に印象的だったことは何でしょうか。

太田 大病院に出入りしていた頃から、がん患者さんがどんどん痩せ細って体力を失っていく姿を見ていました。病院の治療でがんをやっつけていくのですが、一方でどうしても体そのものの負担が大きくなり、弱っていくことが多いわけです。そういう状況の方が、「仙生露を飲んで食欲が増えたよ。」とか、「精神的に楽になったよ。」という報告があり、とても嬉しかったことを覚えています。

これは後々にわかったことなのですが、仙生露に含まれるビタミンDの影響も大きいようです。仙生露の原料となるアガリクス茸にはかなり含まれているはずで、ビタミンDの働きによって血流が良くなり、毛細血管が守られたりして、そのような前向きな体感が出ているのだと考えています。



太田 もちろん、必要な栄養全てをサプリメントで摂るべき、と言いたいわけではありません。ただ仙生露を例にすると、アガリクス茸そのものを食べるなら一食あたりせいぜい1本か2本程度が限界です。しかし仙生露で摂るなら、茸そのものを食べる何倍もの栄養が摂れると考えられています。

更に仙生露は、高度な安全性試験も実施されていて賞味期限も長く、保存面でも有利ですね。

今問われる サプリメントの安全性

竹口 安全性と言えば、特に最近は何が問題かと思われています。仙生露は、2年間の長期に渡る試験を実施して安全性を確認しているのですが、こちらの評価はいかがでしょう。

太田 サプリメントに限らず、食全般の安全性というのは、確保されていて当然



竹口 確かに、仙生露に使用されている乾燥アガリクス茸を分析したところ、ビタミンDが100gあたり約38μgも入っていることがわかりました。そんなに入っていたのかと驚いています。

太田 もちろん、ビタミンDだけの働きということではなく、「ABMK低分子抽出物」をはじめとした他の成分との総合的な働きなのですが、このような体感が得られるならば、がん治療時に、がんよりも先に体がやられてしまうという確率を抑えることが出来るのではないかと、思いました。これは凄い事ですね。

竹口 四国がんセンターと金沢大病院で実施した、がん治療中の患者さん対象の臨床試験がありますが、仙生露を飲んでいる方のQOL(生活の質)で良い結果が出ています。体力面、精神面での改善の他、食欲が出來た、便通が良くなったなどは、多くの被験者さんで共通しているものです。

太田 あの試験結果で興味深いのは、65歳未満の方と65歳以上の方ではつき

だるうという社会的認識があります。しかし、本当に安全かどうかを確かめるために、2年間もの長期安全性試験をしている食品もサプリメントも、私を知る限りではありません。

竹口 動物試験なのですが、2年間というのは人間なら一生に相当してくる長さです。つまり、一生仙生露を摂り続けても心配ありませんよ、という事を示しているものになります。

太田 効果・効能については、サプリメントである以上、説明するにも限度がありますが、こと安全性について言えば、仙生露ほどのサプリメントにも負けていません。

次の40周年に向けて 仙生露の目指すところは？ 筋トレ・リハビリと相性良い

竹口 今後、この仙生露が向かうべき方向性として、何かお考えのところはありますか。

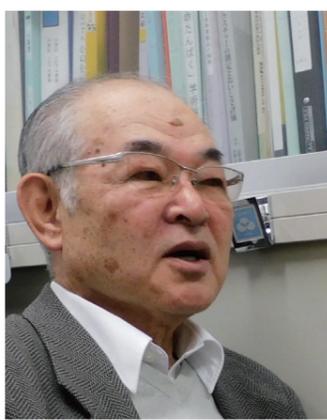
太田 仙生露には、数多くの種類のアミノ酸が含まれていますが、これは運動をする方にとって有利です。

竹口 筋トレはブームですよ。トレニングの後にプロテインを飲む方がいらっしやいますが、あのような使い方が

りとした違いが出ています。65歳未満の方ではやはりQOLの改善が見られていますが、65歳以上の方についてはそれに加えて、痛みが和らいだとか、身体機能面での改善が見られています。65歳以上と言えば、私もそうなのですが、体の機能は衰えていく一方です。しかもがん治療中となれば、尚更、その傾向が強くなるはずで、それが改善されることの利益は多大了。

竹口 体の衰えがあるからこそ、体感出來たということもあるかも知れませんがね。そういう意味では、がん治療中の方が高齢の方が、栄養状態や体力の改善を目指して、仙生露を飲んでいただくメリットは大いにあります。

太田 アガリクス茸は、医薬品でも抗がん剤でもありませんから、がん細胞そのものを殺傷するというよりも、抗がん剤治療などの医療を受けながら、体そのものを良い状態に保つための食品としておすすすめします。「体が資本」という言葉がありますが、がん治療においてはまさにそれが大事になってきますから。



竹口 仙生露については、アガリクス茸以外に他の成分や原料を加えていません。もちろん、保存料や着色料なども使用していません。ですから、アガリクス茸そのものを食品として摂取しやすくするために加工したものであると言えます。しかも、アガリクス茸から特殊な方法で取り出した「ABMK低分子抽出物」を加えた上で製品化していますから、サプリメントとしての良さも兼ね備えています。